

赤れんが北の縄文世界展

出土品展示

北海道、青森県、新潟県で出土した土器・土偶を展示します。

※8と9以外はレプリカです。



1. 国宝
中空土偶
(函館市
著保内野遺跡
出土)

2. 国宝
合掌土偶
(青森県八戸市
風張1遺跡出土)

3. 国宝
火焰型土器
(新潟県十日町市
笹山遺跡出土)

4. 重要文化財
動物形土製品
(千歳市
美々4遺跡出土)

5. 重要文化財
土面
(千歳市
ママチ遺跡出土)

6. 重要文化財
土偶(遮光器土偶)
(青森県つがる市亀ヶ岡
石器時代遺跡出土)

7. 道指定有形文化財
土偶
(根室市初田牛20遺跡出土)

9. 土器
(千歳市キウス4遺跡出土)

8. 土偶
(木古内町
新道4遺跡
出土)

パネル展示

世界遺産登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」の紹介や縄文の出土品を撮り続ける写真家・小川忠博氏の作品を展示します。

北海道縄文のまち連絡会PRESENTS

「縄文人の道具にさわってみよう!」

遺跡から発見された土器のかけらや黒曜石などにふれるコーナーを開設。ぜひ、本物の縄文人の道具をさわって、当時の人々のことを想像してみてください。

北の縄文セミナー in 赤れんが VR作品で楽しむ土偶の魅力

定員150名
事前予約制

セミナーご参加の方には
「縄文カイロ」をプレゼント

セミナー終了後、シンガーソングライター
見玉梨奈 [こだまりな] さんの
ミニライブを行います。

会場: 北海道庁赤れんが庁舎 2階1号会議室
日時: 平成30年2月10日(土) 13:30~14:30 (開場13:00)
講師: 品川欣也氏

(国立文化財機構東京国立博物館 主任研究員)

※品川氏は、東博のシアターで上映されていた「土偶VR」を監修



【略歴】

1975年青森県田舎館村生まれ。自宅の近所から弥生時代の水田跡が発見されたことから考古学に関心をもち、明治大学・同大学院で日本考古学を学ぶ。明治大学文学部助手や同大学校地内遺跡調査団調査研究員をへて、2009年から東京国立博物館に勤務。博物館では考古資料の調査研究とともに収集・保存・展示を行う。また特別展「国宝 土偶展」、特別展「クレオパトラとエジプトの王妃たち」などを担当。著作「土偶と石棒からみた縄文祭祀のゆくえん」『季刊考古学』第85号など

「北の縄文セミナー in 赤れんが」は事前予約制です。

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

申込期限: 平成30年2月7日(水) ※定員に達した場合は、受付を終了します。

【web】

下記専用申込みフォームにより

必要事項を入力後、送信してください。

URL <https://www.harp.lg.jp/YDlpKV58>

【FAX】

氏名、ふりがな、電話番号を記入の上(様式任意)
ファックスで送信してください。

ファックス番号 011-232-8695

スマホはこちらから



上映: VR作品

『DOGU』

「土偶VR」を
使用したセミナーを
行います。

東京国立博物館のVRで探る縄文



VR作品『DOGU』
監修: 東京国立博物館
制作: 凸版印刷株式会社

東京国立博物館と凸版印刷株式会社の共同プロジェクトで製作された本作品では、東京国立博物館の所蔵する重要文化財「遮光器土偶」のほか、「みみずく土偶」「ヤマネコ土偶」などの土偶の形状を、立体形状計測技術を用いて正確にデジタル化。そのデータを活用し、実物ではなかなか見ることができない土偶の微細な造形まで高精細なVR作品としてご鑑賞いただくことができます。

お問合せ

北海道環境生活部文化・スポーツ局
文化振興課 縄文世界遺産推進室

011-204-5168